

別紙 事業者選定基準

本業務の候補者の選定に当たっては、以下の項目を点数化し、それらを加算する評価方式を採用します。

項目	評価内容	評価点	加重	得点
導入実績	国又は地方公共団体等において、生成AIを活用した電話での自動応答サービスの導入実績(実証実験を含む。)を有しており、一定の成果が確認されているか。	5	4	20
実施体制	業務を適切かつ確実に実施できる人員体制となっているか。また、主担当者及び補助者の経歴・実績は十分にあるか。	5	1	5
	実施工程や役割分担が明確に示されており、かつ無理のないスケジュールとなっているか。また、設定、テスト及び運用において、職員の負担軽減が考慮された提案がなされているか。	5	1	5
	回答精度の向上など、本市からの問合せに対し、迅速に対応することができる体制となっているか。	5	1	5
提案内容	本業務の目的を理解した上で、仕様書で定める機能要件を満たした提案となっているか。	5	1	5
	発話者の曖昧な表現や不足を補完し、問合せの意図を捉えた的確な対応を行う仕組みが提案されているか。	5	2	10
	生成AIによるハルシネーションのリスクを限りなく抑制する対策について、効果的かつ実現可能な提案されているか。	5	2	10
	導入後の運用イメージやシステムの全体構成は明確に示されているか。	5	1	5
	仕様書で定めるセキュリティ要件について、具体的かつ十分な措置が講じられているか。	5	1	5
	第三者認証(ISO/IEC27001、プライバシーマーク等)の取得など、個人情報及び情報資産の保護について、適切な安全管理が講じられているか。	5	1	5
付加提案	その他本業務の目的を達成するために上記以外の独自の提案や創意工夫がなされているか。	5	1	5
運用保守	サービスの保守内容、障害対応体制が適切かつ明確なものとなっているか。	5	1	5
	回答精度の向上や、サービスの利用に関する支援等を継続的かつ迅速に提供できる体制が整っているか。	5	1	5
費用	5点を満点とし、次のように算出する。 ・点数=(1-提示された参考見積価格/提案上限額)×5 ・点数の算出に当たっては、小数点第1位以下を切り捨て	5	2	10
合計				100

各審査員の合計を総合点とし、総合点が最も高い提案者を提案評価第1位通過者とします。

総合点が最も高い提案者が2者以上ある場合は、「提案内容点」が高い提案者を提案評価第1位通過者とします。

「提案内容点」も同点の場合は、審査員で協議し、提案評価第1位通過者を決定します。

【評価基準】

・評価項目は、0～5点までの6段階で評価します。

(1)非常に優れた提案である場合には、「5点」とします。

(2)優れた提案である場合には、「4点」とします。

(3)標準的である場合には、「3点」とします。

(4)やや物足りない提案である場合には、「2点」とします。

(5)特に物足りない提案である場合には、「1点」とします。

(6)評価内容を満たしていない場合や劣悪な提案である場合には、「0点」とします。

各項目には「加重」を設けることとし、各項目の得点を次のように算出します。

(得点)=(評価点)×(加重)